

標準型ガイダンス

◇OPAC での図書検索

本学蔵書検索システム「<sup>オーバック</sup>OPAC」を使って図書を探せるようになります

図書(本) とは？	・内容が体系的、情報量が多い ・何かを調べる時、はじめに手にとるべき資料 ・出版までに時間がかかる
--------------	---

- ・OPAC へのアクセス方法：大学 HP>図書館 HP>蔵書検索(OPAC)
- ・キーワード入力のポイント：単語で検索する、似た単語に置き換える  
 【例】スマホ依存についての図書を探したいときは…「スマホ 依存」「ネット 依存」など
- ・並び順や表示切替、絞り込み機能を活用してみる
- ・所在と請求記号でおおよその場所を確認してから棚へ行く



OPAC

基本情報

どこにあるか  
借りられるか

詳細情報

請求記号  
493.74  
Ki 43

「所在」のリンクをクリックして出てくるフロアマップと請求記号で場所を確認

■請求記号がない図書について

- ・シリーズ名を確認 → 文庫や新書はシリーズ名を確認し、棚の側面についている表示を頼りに探す
- ・文庫・新書以外 → [PC・スマホ] [資格・試験] [小説・実用書・ノンフィクション]といったジャンル別に並んでいる

請求記号がない？

シリーズ名を確認！

棚の側面の表示を確認

## ■OPAC の「マイライブラリ」でできること

機能①	予約・取り寄せ	鶴川・多摩の本を取り寄せ。貸出中の本に予約をかけられる
機能②	延長	次に予約がなく、返却期限内であれば延長できる
機能③	購入依頼	図書館にない本をリクエストできる(文庫、新書、雑誌、AV は不可)

「マイライブラリを活用しよう！」も参照してください

## ■本の貸出・返却

- ・図書館 1 階カウンターで貸出・返却ができる
- ・貸出は学生証が必要。学部生は15 冊・2週間、大学院生は30冊・1カ月借りられる
- ※図書館 1 階では、ノート PC のセルフ貸出や各種施設の利用申込みもできる

## ■レファレンス(利用相談)

- ・図書館1階のレファレンスカウンターでは、図書館利用についてさまざまな相談ができる
- 検索キーワードが思い浮かばない、1階の図書がうまく探せない…など、気軽に相談してみよう！

## ◇OPAC での雑誌検索

OPAC を使って雑誌を探せるようになります

雑誌とは？	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じタイトルで定期的に発行される</li> <li>・複数の著者による論文や記事が掲載される</li> <li>・図書に比べて速報性がある</li> <li>・OPAC では雑誌記事(中身)の検索はできない</li> </ul>
-------	--

・検索結果を雑誌で絞り込む方法

- ①検索結果一覧左の「絞り込み」から雑誌を選択
- ②詳細検索であらかじめ資料種別「雑誌」を選択してから検索

- ・「所蔵巻号」で目的の巻号があるか確認する
- ・所在と請求記号でおおよその場所を確認してから棚へ行く
- ・新しいか古いかによって置かれている場所が違うので注意(新刊展示コーナー／開架／書庫)

## —欲しい資料が国士館大学図書館にない場合—

### ◎インターネット上で公開されている資料を探す

- ・論文・雑誌記事を検索できるデータベース(CiNii Research、MagazinePlus など)を活用してみましょう。
- ・国立国会図書館デジタルコレクションで公開されている資料もあります。個人で登録して利用することもできます。

### ◎他の図書館から複写物(コピー)や本を取り寄せる

- ・図書館1階レファレンスカウンターで申し込んでください。
- ・コピー代や郵送料等がかかります。
- ・到着には1週間から10日かかります。余裕をもって申し込みましょう。
- ・借受した本は図書館外への持出不可で、複写は図書館スタッフが行います。

### ◎他の図書館を訪問して閲覧する

#### 1.世田谷6大学コンソーシアム

国士館大学は、世田谷区の5つの大学(駒澤大・昭和女子大・成城大・東京都市大・東京農業大)と協定を結んでいます。協定校の図書館は、基本的に学生証で利用できます。

#### 2.紹介状

- ・図書館1階レファレンスカウンターで申し込んでください。
- ・発行には2~3日要する場合があります。余裕を持って申し込みましょう。

#### 3. 国立国会図書館、公共図書館

- ・事前に所蔵や開館スケジュールを確認してから訪問するようにしましょう。

わからないことや各種申込については、図書館1階レファレンスカウンターへ！



## ◇国士館大学図書館ホームページの活用方法

図書館ホームページには、契約データベース・電子資料など学生のうちにしか使えないコンテンツがたくさんあります。

限られた学生生活の中で、図書館ホームページを賢く使いこなしてください！

### 契約データベースを活用しましょう

- ・契約データベースへの行き方：図書館HP>本・資料を探す>契約データベース
- ・学内だけでなく、学外から利用できるデータベースもある
- ・ジャンルごとに絞り込んで探すことができる
- ・利用後は必ず「ログアウト」すること！



図書館 HP

## 電子資料を活用しましょう

- ・学内 LAN に接続された端末であればどこからでも閲覧できる
- ・学外からもアクセスできるものが豊富！
- ・電子図書館 LibrariE(ライブラリエ)は、3冊・2週間インターネット上で電子書籍の貸出ができる

## そのほかの役立つコンテンツも見てください

- ・図書館 HP>本・資料を探す>リンク集  
→学修に役立つサイトのリンク集。ジャンルから絞り込んで探すこともできる
- ・図書館 HP>本・資料を探す>学術情報リポジトリ  
→国士舘大学の学術成果物を保存し、公開している
- ・図書館 HP>学修サポート>学修支援パンフレット  
→学部・分野に沿った資料の探し方をまとめたパンフレットを見ることができる

## ◇インターネットの情報について

- ・「～とは」「～意味」で検索すると概要を把握することができる
- ・個人のブログ・投稿型百科事典 ⇒ 信頼性が低い のでレポートには使えない
- ・官公庁などの HP・契約データベース ⇒ 信頼性が高い

## ◇参考・引用について

- ・資料やインターネットの丸写し(コピペ)は NG
- ・引用する場合は、自分の文章と混ぜずに引用部分がわかるようにすること
- ・参考文献はレポートに必ず書くこと(本の奥付、論文情報が必要となる)



